

<しながわ花海道に花と笑顔を！>

オリパラ花壇 苗植え 2021 実施報告

実施日時：令和3年4月26日(月)～5月2日(日)

実施場所：しながわ花海道 西岸～東岸 全域

主催者：NPO 法人 しながわ花海道

協力者：品川区役所関連部門、大井第一地区所属町会
品川区立浜川中学校、鮫浜小学校、東大井保育園
しながわ花海道協賛企業、個人協賛者、ほか

維持管理：かつをの庭、近隣地域ボランティア

NPO 法人 しながわ花海道では、昨年 7 月、聖火の色をイメージした紅色のサルビアと金メダルをイメージした黄色のマリーゴールドを、立会川側道に植栽する企画を実施しました。この花苗は 1964 東京オリンピック・マラソン銅メダリスト 円谷幸吉氏を記念した「円谷幸吉レガシーサルビアの会」が育てたものです。

昨年、福島聖火リレーコースに円谷選手ゆかりのサルビアを沿道に配置しようとしたが COVID-19 の影響で中止となりました。行き場を失った苗を立会川側道に植栽し、綺麗に開花させ、近隣の皆様の目を楽しませました。

本年は、2020 東京オリパラ開催の年で、オリパラの一部競技会場を担う品川区を盛り上げる一助として、また、開催期間中のオリパラ来訪者と地域の方々の目を楽しませ、円谷選手ゆかりの福島県須賀川市との絆を深めたいと、しながわ花海道・勝島運河の西岸と東岸の上段にサルビアとマリーゴールド 15000 株を 4 月 29 日に植栽することで関係者にご連絡しました。

しかしながら、開催前の東京都の COVID-19 感染者増加による三度目の緊急事態宣言発令により、残念ながら一斉植樹イベント

は中止することに決定しました。一斉植栽に代わり、三密を避けながら、4 月 27 日から 5 月 1 日まで分散植栽する方針に変更し、急遽各位に連絡しました。

今般、しながわ花海道全域の植栽が完了したので、一週間の状況をスナップ写真主体で、時系列に沿って紹介します。

4 月 26 日(月) 花苗到着と植栽準備

晴天に恵まれ、関係者は鮫洲入江広場北側道路に午前 8 時集合。須賀川市から到着した大型トラックの花苗を 2 台の小型トラックに積み替え、西岸受付と東岸南へ移動。



大型トラック到着



一次荷卸し完了



西岸二次荷卸し



小型トラックへの積み替え作業



西岸二次荷卸し完了・仮置き



東岸二次荷卸し作業



1区画1トレーに仕分けし各区画に配置



東岸用花苗仮置き



受付横の看板整備

4月27日(火) 花苗植栽初日

晴天、受付ブースを設置し10時から12時まで受け付け、用具貸し出し、飲料配布をし、登録団体ごと、揃って、町会、個人、グループなどが担当区画の植栽を実施しました。



植栽受付



案内看板



植栽準備作業





当日午後、協賛企業 SDGs 担当者 2 名が来場し、担当区画とその近隣区画の植栽を実施しました。



協賛企業担当区画



4 月 28 日 (水) 花苗植栽 2 日目

晴天、午前中は一般受付の方々が 29 日の天気悪化を見越して来場、植栽しました。午後から、浜川中学校のボランティア部 19 人が参加し、植栽できない鮫浜小学生に代わり同校花壇の植栽を行いました。新任の浜川中校長、鮫浜小校長、地域連携関係者が参加しました。





受付前準備作業



午後 2 時 45 分に浜川中学校ボランティアと引率教員一行が、しながわ花海道西岸・東大井集会所付近に到着、鮫浜小学校花壇やその他の未植栽区画を担当しました。以下はその時の模様です。



しながわ花海道責任者の趣旨説明



しながわ花海道責任者の作業説明



早・遅・丁寧・乱雑とりどりの植栽



鯨浜小校長のお礼の言葉



几帳面な植栽作業



密を避けた作業完了コール



地域連携関係者の植栽

4月29日(祝) 花苗植栽3日目

当初一斉植栽予定日でしたが朝から降雨、降雨のにもかかわらず、5町会が予定通り合羽を羽織って植栽しました。産経新聞が取材に来ました。



29日植栽町会告知



雨中での受付作業



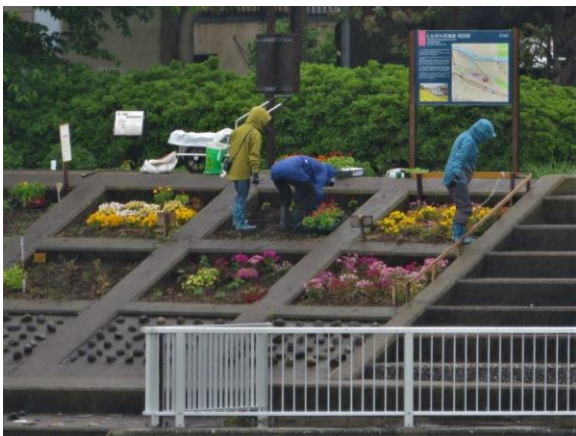
理事長視察



合羽着用での植栽



大学関係者父子の植栽



4月30日(金) 花苗植栽4日目

晴天、一般の方以外に、保育園児たち12名が植栽に訪れましたが、担当区画は植栽済だったので、各自1苗持ち帰り園内に植栽することにしました。



園児への花苗の配布



ジャコウアゲハの卵を観察する園児



管理責任者による植栽要領実演

5月1日(土) 花苗植栽5日目

晴天ですが突然にわか雨が降る不安定な天候、午前中の天候の良い時間帯に、品川区文化スポーツ振興部などの有志十数名が参加し、東岸鮫洲橋袂の区画を植栽しました。



植栽開始



しながわ花海道係員による植栽前準備



幹部も植栽に参加



先行部隊出発前集合写真



植栽後半



植栽完了組の集合写真



植栽後の散水作業



植栽完了後情況

5月2日(日) 花苗植栽最終日

晴天ですが突然にわか雨が降る不安定な天候、事務局が残りのサルビアやマリーゴールドの花苗を岸壁花壇以外の花壇に植栽し、予定エリアの植栽作業は全て完了。



西岸エリア南部の植栽情況



西岸エリア中間部の植栽情況

期間中、ジャコウアゲハが例年以上に繁殖し、連日、独特のゆったりとした胡蝶の舞を披露してくれました。多くの野鳥たちも植栽作業を終日見守っていました。



ジャコウアゲハ(メス)



コサギ



ジャコウアゲハの産卵



夏羽のユリカモメ



ジャコウアゲハのサナギ



北帰行途中のキョウジョシギ



アオサギ

報告の最後に、本事業に参加され作業された方々、準備しながら COVID-19 など諸般の事情で不参加になった方々、植栽代行された方々、事前登録はしていないが植栽作業に急遽協力頂いた方々、すべての参加者に感謝します。

(おわり)